

No.248

社会福祉法人

〒920-0271
河北郡内灘町鶴ヶ丘 4-82
内灘町向陽台 2-267
内灘町向陽台 1-333
TEL/FAX 076-286-5373
E-mail
info@seikonomori.com
ホームページ
<http://seikonomori.com>

' 21
12月号

清湖の杜もい

からのおたより

みなさまこんにちは、清湖の杜です。

内灘の晩秋には鰯起こし（ぶりおこし）と呼ばれる強風と雷雨に見舞われる日が続きます。私には「あ～あ、冬がやってきたな」と寒く厳しい季節の到来を告げる音に聞こえます。しかし、漁師さんにとってはこの雷鳴は鰯漁の始まりの合図で縁起の良いものだそうです。同じ音でも聞く人により感じ方、捉え方が異なることを教えられます。援助を専門とする私たちも同じできごとを体験しても一人ひとりの感じ方が異なることを知り、その感じ方を尊重できるようにしていきたいものだと思います。

久しぶりに『トトロ盛り上げ鯛』の活動を少しずつ再開させていきたいとの声を頂きました。先の見えにくい心にあかりが灯ったような本当に嬉しい言葉でした。第一弾として利用者のみなさまのために盛り上げ鯛の有志のみなさまで「おはぎづくり」をしてくださいました。コロナウィルス感染症への十分な配慮と3密を避けながらの取り組みです。本当に感謝です。

じっくり炊き上げた餡子につつまれたおはぎ、利用者のみなさまのほっぺが落ちそう、久しぶりに笑顔があふれたひとときでした。地域のサポーターが居て下さるからこそ清湖の杜です。先代の松谷さんが大切にしてくられた人と人のつながり、これからも大切にできるようにと願いながら残りわずかな年の瀬を過ごして参ります。みなさまのご健康とご多幸をお祈り申し上げますとともに、来年も引き続きよろしく願いいたします。

どんぐりの杜



先日、ハロウィンイベントを開催し職員がゾンビに扮したりご利用者がネイルアートしたりサンドウィッチやクッキーを焼いたり「楽しい一日だった」と聞かれました。

また、かほくイオンまでランチイベントを企画し、久しぶりにどんぐりの杜で外に出るイベント事ができ、買い物したりウインドウショッピングしたりとご利用者も「こういうのもいいね」と声を頂いたり。

もう年末がすぐそこまで来ていますがやることを一つずつ優先順位をつけて終わらせていけばまだまだ1ヶ月ありますので大丈夫とご利用者にお伝えしながら実は自分に言い聞かせてみたりしています。

(11/22 記)

グループホームみんなの杜



どんぐり村

秋も深まり紅葉が美しく色づいてきた今日この頃。春から植えた庭先の野菜の収穫は終わりましたが、チューリップなどをご利用者と一緒に植えて水やりをしながら来年色鮮やかに咲くのを楽しみにしている所です。

コロナの影響で中々ご家族と会えない日々が続く中、ようやく外出ができるようになりご利用者もほっとしている様子が伺えます。

この前は“トトロ盛り上げ鯛”の方々と一緒におはぎ作りを行い、楽しいひと時を過ごしました。

ご利用者のHさんは小豆が苦手とおっしゃられる中、一生懸命にお手伝いしていただきました。

ご利用者の皆さんには来るべき冬の到来に際して心身ともに気を付けながら過ごしていただけるよう努めていきたいと思えます。

(11/21記)



まつぼっくり村

朝晩めっきりと冷え込み、いよいよ冬の気配を感じる晩秋の頃です。

石川県では、コロナが少し落ち着いてきたようです。当事業所も短時間の面会が可能となりました。

ご家族面会時には、マスク・検温・手指消毒などの感染対策をしっかりといただき、面会をお願いしています。ご利用者の中には久しぶりの対面に涙を流して喜ばれ、表情がいきなり明るくなられる方がおられました。また、体調に波があり、シルバーカー歩行が難しくなったご利用者のご家族からは、「長いこと顔見とらんかったけど思った以上に元気そうで安心したわ」とほっとされていてあたたかいひと時・ご家族との時間がなにより大切なのだと感じた瞬間でした。

まつぼっくり村の皆さんは独歩の方が少ないのですが、毎朝日課の体操で足・腰を鍛えながら転倒防止に努めています。また、口腔体操で口腔周囲筋を鍛え、口腔内事故を予防しています。

11月に入り行事がいくつか行われリビングの壁面はクリスマスモードに飾り華やかになりました。また16日(火)は“トトロ盛り上げ鯛”活動再開!おはぎ作りがありました。丹精込めた心づくしのおはぎを皆さんでおいしくいただきました。

これからますます寒くなりますが、体調管理に注意しながら寒い時期を乗り越えていきたいと思えます。

(11/18記)

